

令和2年度研修実績

(1) 一般研修（階層別研修）

ア 新任職員研修

研修目的	芦屋市職員として、芦屋市への理解と意思を深める。また、社会人としての基本的な心構えと行動を習得し、職場に円滑に適応する。
研修名	新任職員研修（前期）
内容	(1) 芦屋市総合計画 (2) 芦屋市の財政 (3) 芦屋市の組織、勤務条件・サービス・人事評価 (4) 給与制度 (5) 共済組合・職員互助会 (6) 健康管理 (7) 個人情報について (8) 情報セキュリティ研修 (9) 危機管理 (10) 災害時の職員の初期対応 (11) 消防訓練 (12) コンシェルジュとしての市民対応 (13) 手話講座 (14) 芦屋市の都市計画 (15) 芦屋市の市勢と市史 (16) 阪神間モダニズム文化 (17) 芦屋川沿いの史跡・文化財フィールドワーク (18) ビジネスマナー研修（講師 一般社団法人日本経営協会 原 由紀子 氏）
実施月日	令和2年4月1日～4月7日（5日間）
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室 他
受講対象者	令和2年度新任職員、令和元年10月1日付け採用職員、令和2年1月1日付け採用職員
受講者数	42人（事務職14人、土木職3人、保健職1人、栄養職1人、保育職7人、消防職5人、医療技術職1人、看護職10人）

研修目的	日常業務の理解を深め、業務の効率化を図る。
研修名	文書管理システム研修
内容	文書管理システム操作方法
実施月日	令和2年4月8日
場所	市役所本庁舎南館4階電子会議室
受講対象者	令和2年度新任職員
受講者数	18人（事務職13人、土木職3人、保健職1人、栄養職1人）

研修目的	芦屋市職員としての基本的な心構えと行動を習得し、職場に円滑に適応する。
研修名	新任職員研修（8月1日付け採用者）
内容	(1) 勤務条件・サービス (2) 芦屋市の組織 (3) 給与制度 (4) 共済、職員互助会 (5) 健康管理 (6) 新規学校調理職員の着任を前に (7) 学校給食の調理職に求められていること
実施月日	令和2年8月3日
場所	市役所本庁舎北館3階ミーティングルーム3、北館4階協議会室
受講対象者	令和2年8月1日付け採用職員
受講者数	1人（調理職1人）

研修目的	職員としての基本姿勢を再確認し、自治体職員に必要な知識を深める。
研修名	新任職員研修（後期）
内 容	(1) 副市長講話 (2) 公務員倫理 (3) ハラスメント (4) 市の広報とPRについて (5) 芦屋市PR仕事紹介動画企画研修（講師 一般社団法人日本経営協会 大谷 邦郎 氏） (6) 人権研修，施設見学 (7) ブランディングエリアの史跡・文化財フィールドワーク (8) 男女共同参画推進 (9) 市立幼稚園・保育所のあり方 (10) 認知症サポーター養成講座 (11) 行政における新型コロナウイルス感染症対策 (12) 芦屋市環境研修～地球温暖化防止とSDGs～ (13) 環境処理センターの業務 (14) 行政における防災対応 (15) 救急の現状 (16) 健康管理研修 (17) 防災学習施設見学（人と防災未来センター）
実施月日	令和2年10月14日～10月16日（3日間）
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室，消防庁舎3階多目的ホール，人と防災未来センター他
受講対象者	令和2年4月1日付け新任職員
受講者数	25人（事務職13人，土木職3人，保健職1人，栄養職1人，保育職7人）

イ 一般職員研修

研修目的	民法・行政法等の基礎を習得し、職務を適切に遂行する能力を養う。
研修名	「法務基礎研修」
講 師	同志社大学司法研究科教授 曾和 俊文 氏，弁護士 前川 拓郎 氏
実施月日	令和2年12月14日，12月16日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	平成31年度採用職員（採用2年目）事務，技術，保健職，平成27年度以降の未受講者
受講者数	22人

研修目的	生産性向上やサービス力向上が求められている行政において、個々の仕事力を高める。
研修名	「仕事力習得研修」
講 師	株式会社インソース 川北 真也 氏
実施月日	令和2年11月2日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	平成30年度採用職員（採用3年目），平成29年度採用職員（採用4年目）事務・技術・保健職
受講者数	34人

研修目的	講座を通して、市民と市職員が共に学び、防災についての知識を習得し、受講者全員が防災士の資格を取得することで、災害が発生した際に、市民と市職員が連携した防災体制の充実を図る。
研修名	「芦屋市防災士養成講座」
講 師	NPO法人日本防災士会全国講師 横山 恭子氏，兵庫県立大学環境人間学部教授 木村 玲欧氏，関西大学社会安全学部准教授 奥村 与志弘氏，東京大学大学院准教授 廣井 悠氏，高知県立大学大学院看護学研究科教授 神原 咲子氏，東京大学生産技術研究所准教授 沼田 宗純氏，関西大学社会安全学部教授 山崎 栄一氏，神戸地方気象台防災管理官 小林 和樹氏，神戸大学名誉教授 沖村 孝氏，東京大学生産技術研究所リサーチフェロー 田中 健一氏，ひょうごボランティアプラザ所長 高橋 守雄氏
実施月日	令和2年10月31日，11月14日，11月28日

場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室
受講対象者	採用 10 年目の職員（事務・技術・保健職），平成 10～22 年度採用職員のうち，防災士資格未取得の事務・技術・保健職
受講者数	28 人

ウ 新任係長研修

研修目的	職務遂行に必要な知識を習得し，監督職としての自覚を促す。
研 修 名	「新任係長研修」
内 容	(1) 総合計画（実施計画・事務事業評価）と創生総合戦略 (2) 予算・決算の流れ (3) 行革
実施月日	令和 2 年 5 月 29 日
場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室 1
受講対象者	令和 2 年度係長級昇任者
受講者数	17 人

研修目的	市の施策を法令に反映させるために，必要となる法務能力の向上を図る。
実施月日	令和 2 年 1 月 11 日
研 修 名	「法務研修」
講 師	甲南大学法学部名誉教授 島田 茂 氏
場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室
受講対象者	令和 2 年度係長級昇任者（保育職除く），令和元年度係長級昇任者のうち，前年度未受講者
受講者数	17 人

エ 新任課長研修

研修目的	職務遂行に必要な知識を習得し，管理職としての自覚を促す。
内 容	(1) 副市長講話 (2) 記者発表の手続き及び記者会見における注意事項について (3) 財政状況と行革について (4) 議会の流れと対応 (5) 一般質問の答弁書の書き方
実施月日	令和 2 年 5 月 20 日
場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室 1
受講対象者	令和 2 年度課長級昇任者
受講者数	11 人

オ 課長級研修

研修目的	労働基準法及び労働安全衛生法について改正後の内容を把握し，管理職としておさえておくべきポイントについて学ぶ。
実施月日	令和 2 年 1 月 5 日
研 修 名	「労務管理研修」
講 師	一般社団法人日本経営協会講師，弁護士法人淀屋橋・山上合同 弁護士 渡邊 徹 氏
場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室
受講対象者	令和 2 年度新任課長及び令和元年度未受講の課長級職員
受講者数	32 人

カ 会計年度任用職員研修

研修目的	芦屋市職員としての基本的な心構えと業務上必要な知識を習得する。
内 容	(1) 公務員倫理 (2) 公文書と個人情報の取扱いの注意点 (3) Windows 10 を快適に使う 7 つのコツ (4) 健康相談の活用
実施月日	令和 2 年 1 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

講 師	庁内職員
受講対象者	会計年度任用職員
受講者数	297人

(2) 特別研修（専門研修）

ア 人事評価制度研修

研修目的	人事評価制度の基本原則や制度の正しい運用を図る。
研 修 名	「人事評価制度およびシステム運用説明会」
講 師	総務部人事課主査
実施月日	令和2年6月22日，23日，24日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室1
受講対象者	令和2年度新任係長級職員，新規採用職員，採用2年目職員
受講者数	66人（管理監督職14人，一般職員52人）

イ ハラスメント対策研修

研修目的	ハラスメント（パワーハラスメント・セクシャルハラスメント等）を防止し，働きやすい職場環境をつくるためにハラスメントの正しい理解と予防対策を身につける。
研 修 名	「ハラスメント対策研修」
内 容	厚生労働省「動画で学ぶハラスメント」DVD視聴
実施月日	令和2年7月8日～令和3年3月31日
受講対象者	全職員
受講者数	639人

研修目的	ハラスメント（パワーハラスメント・セクシャルハラスメント等）を防止し，働きやすい職場環境をつくるためにハラスメントの正しい理解と予防対策を身につける。
研 修 名	「EAP（職員支援プログラム）ハラスメント対策研修」
講 師	株式会社ヘルスウェイブ（メンタルヘルスセンター）臨床心理士 小牟禮 尚子 氏
実施月日	令和2年7月20日，27日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール，市役所本庁舎東館3階大会議室1
受講対象者	全職員
受講者数	管理・監督職101人，管理・監督職を除く職員110人

研修目的	ハラスメント（パワーハラスメント・セクシャルハラスメント等）を防止し，働きやすい職場環境をつくるためにハラスメントの正しい理解と予防対策を身につける。
研 修 名	「ハラスメント対策研修」
講 師	株式会社自然総研 弁護士 吉田 尚平 氏
実施月日	令和2年8月4日，9月16日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室1，分庁舎2階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	管理・監督職59人，管理・監督職を除く職員310人

研修目的	ハラスメント（パワーハラスメント・セクシャルハラスメント等）を防止し，働きやすい職場環境をつくるためにハラスメントの正しい理解と予防対策を身につける。
研 修 名	「ハラスメント対策研修」
講 師	株式会社自然総研 弁護士 吉田 尚平 氏
実施月日	令和2年8月4日，9月16日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室1，分庁舎2階大会議室
受講対象者	管理・監督職を除く職員
受講者数	310人

研修目的	ハラスメント（パワーハラスメント・セクシャルハラスメント等）を防止し，働きやすい職場環境をつくるためにハラスメントの正しい理解と予防対策を身につける。
研 修 名	「ハラスメント防止研修」

講 師	弁護士法人 飛翔法律事務所 弁護士 五島 洋 氏
実施月日	令和2年10月19日
場 所	市役所本庁舎南館2階庁議室
受講対象者	市長, 副市長, 教育長, 部長級職員
受講者数	19人

研修目的	相談者の安全を守りながら, 二次被害(セカンドハラスメント)を予防し, 解決につなげるためには, どのように相談を進めていく必要があるかについて理解を深める。
研 修 名	「ハラスメント相談員研修」
講 師	株式会社ヘルスウェイブ(メンタルヘルスセンター) 臨床心理士 小牟禮 尚子 氏
実施月日	令和3年2月1日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	ハラスメント相談員及び人事部局の管理・監督職の職員
受講者数	11人

ウ メンタルヘルス・健康管理研修

研修目的	ストレスチェックの結果活用とメンタル不調を予防するための対策について理解を深める。
研 修 名	「EAP(職員支援プログラム)セルフケア研修」
講 師	株式会社ヘルスウェイブ(メンタルヘルスセンター)
実施月日	令和3年3月19日～3月31日
実施方法	資料配布, DVD視聴
受講対象者	全職員

研修目的	職員の健康を保持し, 活気ある職場づくりを実現する。
研 修 名	「健康管理研修会」
講 師	市立芦屋病院 感染症認定看護師 中島 恵実看護師長, 今田 慎也副看護師長
実施月日	令和2年8月19日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	34人

エ 法務研修

研修目的	政策の設計や条例の立案及び円滑な施行に必要な法務能力の向上を図る。
研 修 名	「法務実務研究セミナー」
講 師	北九州市職員(自治体法務ネットワーク主任講師) 森 幸二 氏, 横浜国立大学准教授 板垣 勝彦 氏
実施月日	令和3年7月29日, 30日, 31日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	係長級職員及び希望する部課長級・課長補佐級職員
受講者数	76人

研修目的	契約を考える上で意識しなければならない重要な点に関する考え方を学ぶ。
研 修 名	「民法改正研修」
講 師	顧問弁護士 あさひパートナーズ法律事務所 前川 拓郎 氏
実施月日	令和2年11月10日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	45人

研修目的	法令の読み方・考え方を習得し、政策条例化に必要となる法令解釈能力、条例立案能力の向上を図る。
研修名	「法令の読み方・考え方研修」
講師	甲南大学法学部名誉教授 島田 茂 氏
実施月日	令和3年1月12日, 19日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	正規, 再任用職員
受講者数	36人

オ 行政課題研修

研修目的	管理職に求められる人材マネジメントについて学ぶ。
研修名	「働き方改革研修」
講師	人事院公務員研修所客員教授 高嶋 直人 氏
実施月日	令和2年7月6日, 7日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室1
受講対象者	課長級職員及び希望する課長補佐・係長級職員
受講者数	46人

研修目的	業務効率化を推進するための職員を育成する。
研修名	「業務改善ゼミ研修」
講師	企画部マネジメント推進課主査
実施月日	令和2年9月29日, 10月29日, 11月27日, 12月24日, 令和3年2月18日
場 所	市役所本庁舎東館3階小会議室4・5, 南館4階電子会議室
受講対象者	正規職員（おおむね入所1～5年目程度の若手職員）
受講者数	9人

研修目的	行政の施策を進める上で職員ひとりひとりがSDGsの考え方を理解する。
研修名	「地方創生SDGs研修」
講師	「2030 SDGs」公認ファシリテーター, 「SDGs de 地方創生」公認ファシリテーター, 「SDGs de 未来構想」公認ファシリテーター 中嶋 雅美 氏
実施月日	令和2年11月16日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	28人

研修目的	全庁的に影響の大きい施策について、職員の理解を深めることにより、関係する施策を効率的に実施する。
研修名	「JR芦屋駅南地区再開発事業及び新行財政改革研修」
講師	都市建設部都市整備課長, 企画部マネジメント推進課長
実施月日	令和3年2月24日, 26日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	162人

カ 人権研修

研修目的	行政職員として必要とされる人権についての理解と認識を深め、人権感覚・人権意識の高揚を図る。
------	---

研修名	「職員人権研修（LGBT研修）」
内 容	「多様な性を理解する」～職員として必要なLGBTの知識～ DVD視聴
講師	NPO法人QWRC（クォーク）相談コーディネーター 桂木 祥子 氏
実施月日	令和2年9月15日～令和3年3月31日

受講対象者	全職員
受講者数	237人

研修名	「職員人権研修」
内 容	外国人住民とやさしい日本語 災害と多文化共生
講 師	公益財団法人兵庫県国際交流協会外国人県民インフォメーションセンター スペイン語通訳・相談員 村松 紀子 氏
実施月日	令和2年10月19日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	44人

研修名	「芦屋市人権講演会」
内 容	「LGBTを理解する」～日本社会の中でマイノリティであること～
講 師	元タカラジェンヌ, LGBTアクティビスト 東 小雪 氏
実施月日	令和2年10月24日
場 所	上宮川文化センター3階ホール
受講対象者	全職員
受講者数	15人

研修名	「犯罪被害者等支援研修」
内 容	犯罪被害者の心の傷～被害者支援のために～
講 師	兵庫教育大学大学院 医師（精神科）岩井 圭司 氏
実施月日	令和2年12月1日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	22人

研修名	「日々の生活と人権を考える集い2020」
内 容	講演「あきらめない心」・バイオリン演奏
講 師	北京・ロンドンパラリンピック競泳日本代表 伊藤 真波 氏
実施月日	令和2年12月5日
場 所	芦屋市福祉センター3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	19人

研修名	「職員人権研修」
内 容	ネット社会と人権 DVD視聴
実施月日	令和3年2月1日～令和3年2月26日
受講対象者	全職員
受講者数	118人

キ 男女共同参画研修

研修目的	管理・監督職職員がイクボスの役割を正しく理解し、イクボスの働き方で自分も周りも幸せになるワーク・ライフ・バランスの実践方法を学ぶ。
研 修 名	「男女共同参画研修「ワークもライフもチーム全員が欲張れる！次世代リーダー『イクボス』短期集中養成講座」
講 師	オフィスhint link 代表 楨本 千里 氏
実施月日	令和2年11月12日
場 所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	部長・課長級の職員（係長級職員の希望者を含む）
受講者数	45人

ク 危機管理研修

研修目的	危機管理に対応するための能力向上を図る。
研修名	「危機管理研修」
内容	行政における新型コロナウイルス感染症対策について
講師	企画部主幹（危機管理担当課長）
実施月日	令和2年12月14日，12月16日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	課長級職員
受講者数	47人

研修目的	自治体における内部統制制度の在り方，必要性について理解を深める。
研修名	「危機管理研修」
内容	地方公共団体の内部統制について
講師	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 コンサルティング事業本部経営コンサルティング部 シニアコンサルタント 谷口 智史 氏
実施月日	令和3年3月26日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	課長級職員
受講者数	24人

ケ 情報セキュリティ研修

研修目的	市が取り扱う情報資産を適切に管理するため，管理者として果たすべき役割や守るべき内容を正しく理解する。
研修名	「情報セキュリティ研修」（管理職員向け）
講師	特定非営利活動法人 情報セキュリティ研究所 山地 真嗣 氏
実施月日	令和2年10月19日～30日
実施方法	資料配布
受講対象者	課長級以上の職員

研修目的	市が取り扱う情報資産を適切に管理するため，利用者として果たすべき役割や守るべき内容を正しく理解する。
研修名	「情報セキュリティ研修」（一般職員向け）
講師	特定非営利活動法人 情報セキュリティ研究所 山地 真嗣 氏
実施月日	令和2年10月19日～30日
実施方法	資料配布
受講対象者	一般職員

コ 担当部署実施研修

研修目的	EMSの目的と取組について学ぶ。
研修名	「エコリーダー研修」
講師	市民生活部環境課保全係職員
実施月日	令和2年6月26日
場所	市役所本庁舎東館3階中会議室，書面会議の併用
受講対象者	各課エコリーダーの職員
受講者数	89人

研修目的	業務でも手話を使えるよう，手話のスキルを身につける。
研修名	「心がつながる手話教室」
講師	障がい福祉課職員
実施月日	令和2年7月3日，8月7日，9月4日，10月2日，11月6日，12月4日，令和3年1月8日
場所	南館4階電子会議室
受講対象者	全職員
受講者数	延べ32人

研修目的	障害者差別解消法で規定されている合理的配慮の提供を適切に行うことの出来る職員を養成する。
研修名	「障がい理解に関する研修」
講師	芦屋市身体障害者福祉協会 副会長 杉田 俱子 氏, 七村 千里男 氏
実施月日	令和2年7月21日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室1
受講対象者	技術系職員
受講者数	29人

研修目的	自転車運転者としての責任と自転車運転時のルール及びマナーを認識する。
研修名	「自転車講習会」
講師	芦屋警察署交通課総務係 宮本 哲也 氏
実施月日	令和2年8月27日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	25人

研修目的	職員自身が官製談合等に関与することのないように、職員の法令遵守の徹底及び意識の向上を目指す。
研修名	「官製談合防止研修」
講師	公正取引委員会近畿中国四国事務所職員
実施月日	令和2年10月20日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	42人

研修目的	子ども見守り巡回パトロールの心得及び犯罪発生状況を学ぶ。
研修名	「芦屋市子ども見守り巡回パトロール講習会」
講師	都市建設部建設総務課職員
実施月日	令和2年10月23日, 26日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	令和3年度新任職員, 希望者
受講者数	26人

研修目的	市民一人ひとりに合った寄り添い方を、職員自らが考え行動する「窓口コンシェルジュ」を推進する。
研修名	「窓口コンシェルジュ研修」
講師	トラストコミュニケーションJUNO 人材育成・研修講師 小野山 純子 氏
実施月日	令和2年11月17日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	73人

研修目的	市民へ向けた広報の大切さと重要性を認識し、広報の基本についての理解を深めることで、広報マインドの醸成を図る。
研修名	「市民を巻きこむ協働の広報」研修
講師	一般社団法人リベルタ学舎代表, 兵庫県広報官 湯川 カナ 氏
実施月日	令和2年11月20日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	課長級以下の職員
受講者数	49人

研修目的	障害者差別解消法施行に伴い、義務化された合理的配慮について理解を深め、読み書きに支援を要する方に対する支援を充実させる。
研修名	「視覚に障がいがある人への意思疎通（読み書き）支援員養成研修」
講師	社会福祉法人 兵庫県視覚障害者福祉協会職員
実施月日	令和2年12月21日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員、権利擁護支援者養成研修修了者
受講者数	10人

研修目的	市民参画・協働の取組のヒントとなる考え方などについて学ぶ。
研修名	「市民参画・協働研修」
講師	芦屋市市民参画・協働アドバイザー（studio-L代表）山崎 亮 氏
実施月日	令和3年1月13日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	29人

研修目的	自殺に関する知識を深め、窓口対応時のスキルの向上を図る。
研修名	「自殺予防対策研修」
講師	NPO法人ゲートキーパー支援センター 竹内 志津香 氏
実施月日	令和3年2月5日
場所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	27人

研修目的	公用車両による交通事故の防止を図る。
研修名	「安全運転講習会」
講師	全国市有物件災害共済会近畿地区事務局 菅原 智佳子 氏
実施月日	令和3年2月9日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	令和元年度及び令和2年度に公用車両運転者届出済証を新規に取得した者
受講者数	34人

サ 事務説明会

研修目的	契約事務の公平性や透明性に配慮しつつ、事務効率性の向上を図る。
研修名	「契約事務説明会」
内容	工事検査、建設業における社会保険加入対策の実施について
講師	総務部契約検査課職員
実施月日	令和2年7月27日
場所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	工事担当課全職員
受講者数	33人

研修目的	契約事務の公平性や透明性に配慮しつつ、事務効率性の向上を図るため、契約事務の手続きを理解する。
研修名	「契約事務説明会」
内容	令和3年度契約準備行為、随意契約ガイドラインについて
講師	総務部契約検査課職員
実施月日	令和3年2月15日
場所	消防庁舎3階多目的ホール

受講対象者	全職員
受講者数	81人

シ 職種別研修

研修目的	本市の技術職員として、これまでの業務から得た経験や、新しく取り組んだ施策等を紹介し、また聞くことで、技術職としてのスキルアップを図る。
研修名	「芦屋市職員研究発表会」
講師	上下水道部水道工務課職員、上下水道部下水処理場職員、都市建設部都市整備課長
実施月日	令和3年1月21日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	72人

研修目的	調理職員の技能の向上及び給食のメニューの充実を図る。
研修名	「こども園・保育所調理職視察研修」
実施月日	令和3年3月5日、12日
場所	芦屋市立精道小学校、芦屋市立岩園小学校
受講対象者	こども園・保育所調理職員
受講者数	9人

(3) 職場研修

研修目的	メンターの指導・支援にあたってのコミュニケーション技法の習得を図る。
研修名	「メンター養成研修」
講師	株式会社 Plan-B 代表取締役 吉田 武司 氏
実施月日	令和2年7月22日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室1
受講対象者	メンター対象者
受講者数	17人

研修目的	メンティは、指導、支援を受ける際の心構えを身につける。
研修名	「メンティ養成研修」
講師	株式会社 Plan-B 代表取締役 吉田 武司 氏
実施月日	令和2年7月22日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室1
受講対象者	メンティ対象者
受講者数	18人

研修目的	他のメンターとの交流を通じ、これまでのメンタリングを振り返り、今後の面談をより効果的に実施する。
研修名	「メンターミーティング」
講師	株式会社 Plan-B 代表取締役 吉田 武司 氏
実施月日	令和2年10月22日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	メンター対象者
受講者数	18人

研修目的	他のメンティとの交流を通じ、これまでのメンタリングを振り返り、今後の面談をより効果的に実施する。
研修名	「メンティミーティング」
講師	株式会社 Plan-B 代表取締役 吉田 武司 氏
実施月日	令和2年10月22日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	メンティ対象者
受講者数	18人

研修目的	人材育成を担う役割の重要性を理解し、具体的な指導方法を身につける。
研修名	「OJTリーダー養成研修」
講師	一般社団法人 日本経営協会 代田 敬子 氏
実施月日	令和2年10月9日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	令和2年度新任職員のOJT指導担当者、保育職のうち、在職2年目以上で今後若手職員人材育成の中心となっていく職員で希望するもの
受講者数	18人

(4) 派遣研修

ア 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

研修名	受講者数
民間派遣研修	1人

イ 総務省

研修名	受講者数
総務省自治実務研修	1人

ウ 市町村職員中央研修所

研修名	受講者数
児童虐待防止対策	1人
住民税課税事務	1人
災害に強い地域づくりと危機管理	1人

エ 全国市町村国際文化研修所

研修名	受講者数
図書館とまちづくり	2人
京都大学公共政策大学院・J I A M連携セミナー 「人口減少下の自治体経営・地域づくり」	3人

オ 兵庫県市町振興課

研修名	受講者数
市町栄典事務担当職員研修	4人
徴収事務担当職員研修	3人
人事・労務担当職員研修	3人
地方公会計基礎研修	1人
法制執務担当職員研修	1人

カ 兵庫県市町村振興協会

研修名	受講者数
パソコン研修	92人

キ 兵庫県自治研修所

研修名	受講者数
女性リーダー育成研修	3人

ク (財) 兵庫県まちづくり技術センター

研修名	受講者数
A s 舗装修繕・設計演習に関する技術講習会	1人
支持力計算演習(直接基礎)に関する技術講習会(初級コース)	1人

支持力計算演習（直接基礎・杭基礎設計）に関する技術講習会（中級コース）	1人
構造物(擁壁)設計演習に関する技術講習会	2人
土木機械設備（河川・海岸）研修	1人
市町建設事業担当職員 中級研修	3人
ドローンを活用した災害調査に関する技術講習会	3人
下水道に関する技術講習会	3人
公共測量に関する技術講習会	2人
災害復旧実務研修（基礎コース，河川編）	1人
水道事業担当者向け研修会	2人

ケ （社）日本経営協会 行政管理講座

研 修 名	受講者数
わかりやすい地方公営企業会計の基礎実務	4人
自治体職員のための契約事務入門	2人
地方公営企業のキャッシュ・フロー計算書基礎講座	2人
管理監督者のための滞納整理実務	2人
滞納処分の理論と実務	2人
学校法人会計実務【基礎】講座	1人
伝わる自治体広報のデザイン術	1人
土木工事の工事監理・工事検査の具体的な進め方	1人
滞納整理における納付折衝の実務	2人
介護保険施設等における指導監督のポイント	1人
地方公務員のための給与実務入門	1人
非強制徴収公債権と私債権の管理・回収実務	1人
自治体契約をめぐる法律上の諸問題と対策	1人
収納率向上のための地方税法第15条を基本に据えたスキルアップ講座	1人
地方税務情報管理とプライバシー講座	1人
徴収担当者のための滞納整理実務	2人
住民税の課税実務（Ⅱ部）法人住民税	1人
介護保険担当職員のためのケアプラン点検のポイント	1人
基礎からわかる家屋評価の仕組みと評価計算	1人
新任担当者のための秘書実務	1人
地方税徴収職員のための搜索実務入門	2人
わかりやすい行政不服審査の実務	1人
住民監査請求制度をめぐる運用実務	1人
出納事務の合理的運用実務	1人
雑種地の評価実務講座	1人
滞納整理実務（中級）講座	2人
改正民法の留意点と実務対応	1人
自治体監査の実務ポイント・ノウハウ修得セミナー	1人
これからの地方自治体監査の役割とあり方	1人
指定管理者制度の運用実務	1人
地方公務員のための労働基準法と労務管理の実務入門	1人
公共施設等マネジメントの計画と実践	1人
新担い手3法対応実務	1人
地方公営企業の消費税	2人
決算書の見方と経営分析入門講座	1人

コ 社会福祉主事資格認定通信課程

研 修 名	受講者数
中央福祉学院（社会福祉主事資格認定通信課程）	2人

サ その他研修・講演等

研 修 名	主 催	受講者数
震災継承研修	神戸市近隣市・町長懇話会	1人
安全衛生推進者養成講習会	安全衛生推進者養成講習会	2人

(5) e-ラーニング

地方公共団体情報システム機構

研 修 名	受講者数
個人情報保護コース	78人
情報セキュリティコース	149人
サイバーセキュリティコース	50人
マイナンバー制度一般コース	14人
マイナンバー利用事務・関係事務コース	11人

(6) 自己啓発

ア 職員自主研究グループ

グループ名	データ活用，デジタル技術，デザイン思考を使った働き方研究会
研究テーマ	データ活用，デジタル技術，デザイン思考の活用により，前向きに働き方や生き方に向かう力をつける。
活動期間	令和2年6月10日～令和3年3月31日
活動内容	新行革アイデアボックス ON LINE WORKSHOP SIM20XX 芦屋版検討
構 成 員	6人

イ 検定料の助成

資格・検定名称	助成人数
予防技術検定（防火査察）	2人
予防技術検定（危険物）	1人
宅地建物取引士資格試験	1人
ファイナンシャル・プランニング技能検定 2級	1人
ファイナンシャル・プランニング技能検定 3級	1人
一級建築士	1人
ビジネス実務法務検定3級	1人
給水装置工事主任技術者	1人

ウ e-ラーニングを利用した講座の助成

申請者 一人

エ 通信教育講座の助成

申請者 一人

オ 勤続10年勤務者に対する自主研修制度

申請者 一人